

【全数】
令和6年（1月末現在）

労 働 災 害 発 生 状 況

盛岡労働基準監督署

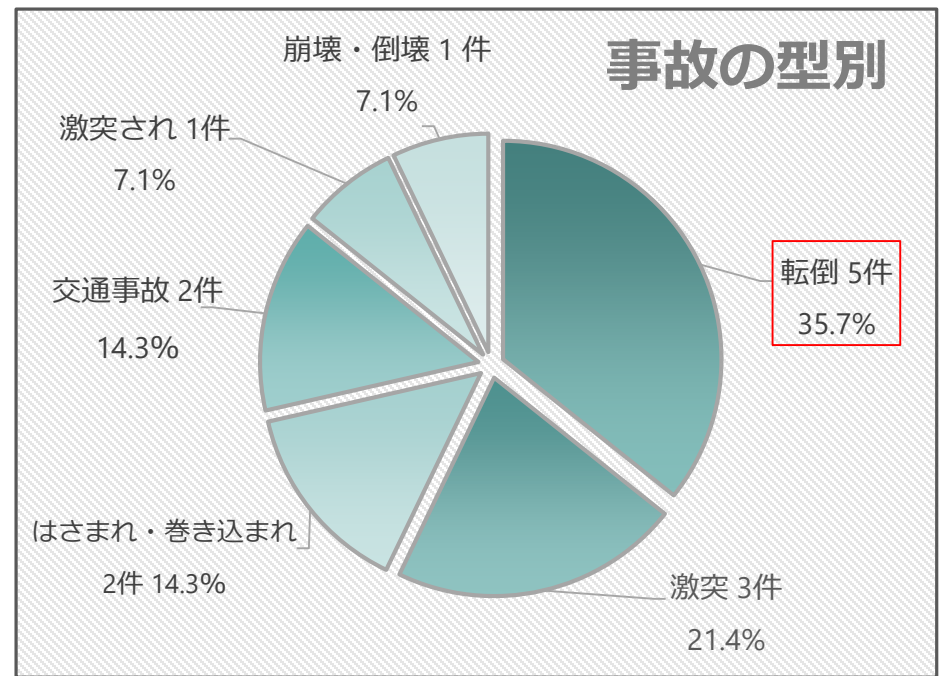
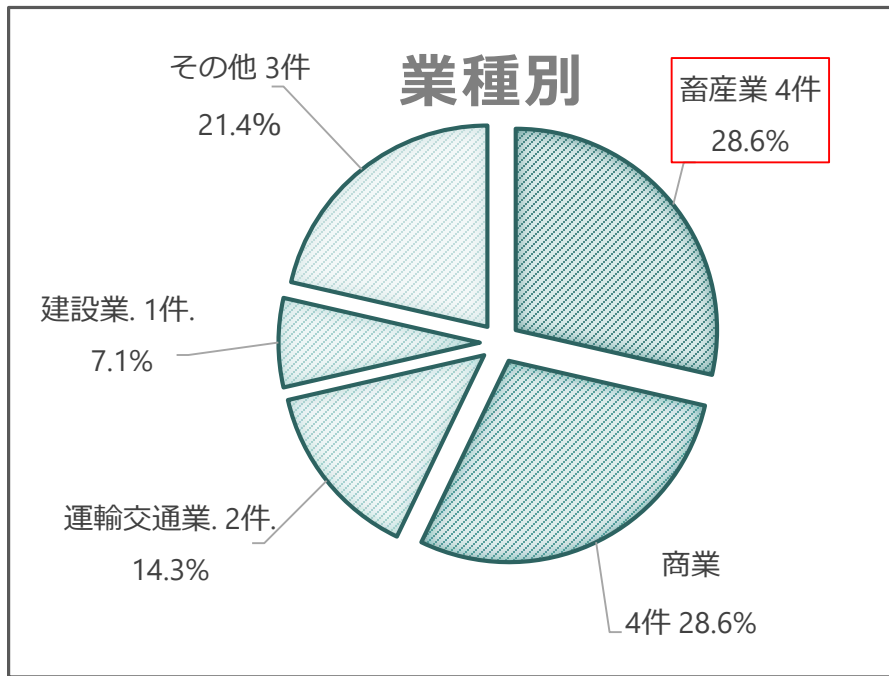
業 種			(今月分)	当年累計	前年同期	対前年同期		月 別 発 生 状 況											
						増減数	増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
製造業	食料品	水産食料品																	
		上記以外の食料品			3 (1)	-3													
	繊維・衣服その他繊維製品																		
	木材・木製品、家具・装備品																		
	パルプ・紙、印刷・製本																		
	化学工業																		
	窯業土石																		
	鉄鋼業、非鉄金属																		
	金属製品																		
	一般機械器具				1 (1)	-1													
	電気機械器具																		
	輸送用機械製造																		
	電気・ガス																		
	その他の製造				1 (1)	-1													
	小計					5 (3)	-5												
鉱業																			
建設業	土木工事		1	1		1													
	建築工事	鉄骨・鉄筋家屋			1	-1													
		木造家屋																	
		その他の建築工事																	
	その他の建設				1	-1													
小計			1	1	2	-1	-50.0%	1											
運輸交通業	道路貨物運送業		2	2	2 (1)			2											
	その他の運輸交通業				1	-1													
貨物取扱																			
農林業	農業																		
	林業																		
畜産水産業	畜産業		4	4	1 (1)	3	300.0%	4											
	水産業																		
商業	小売業		3 (3)	3 (3)	6 (3)	-3	-50.0%	3 (3)											
	その他の商業		1	1		1		1											
通信業																			
保健衛生業	社会福祉施設				4 (3)	-4													
	その他の保健衛生業				1	-1													
接客娯楽業	旅館業																		
	飲食店																		
	その他の接客娯楽業																		
その他	ビルメンテナンス業				2 (1)	-2													
	その他(上記以外の全ての業種)		3 (2)	3 (2)		3		3 (2)											
合 計			14 (5)	14 (5)	24 (12)	-10	-41.7%	14 (5)											

(注) 労働者死傷病報告による休業4日以上
の統計である。
「今月分」は、当月報告受付件数（内数）である。
新型コロナウイルス感染症に係る労働災害を含む。

○内は死亡者数（内数）である。
（ ）内は転倒災害被災者数（内数）である。

※ 冬季特有災害 14件中3件（前年比－4件）
【内訳 転倒：2件、交通事故1件】

全産業労働災害発生状況グラフ



	墜落転落	転倒	激突	来落下飛	崩壊倒壊	激突され	巻き込まれ等	切れこすれ	踏み抜き	高温、低温の物との接触	爆発	有害物との接触	交通事故	無理な動作等	その他	合計
動力機械																
物上げ装置 運搬機械							1						2			3
その他の装置等		1	1		1	1										4
仮設物、建築物等		4	2													6
物質材料																
荷																
環境等							1									1
その他																
合計		5	3		1	1	2						2			14

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
3年未満		1			1	1		3
3～9年			1		1			2
10～19年				1	1	3		4
20～29年					1	1		2
30年以上					2			2
合計		1	1	1	6	5		14

【新型コロナウイルス感染症を除く】
令和6年（1月末現在）

労 働 災 害 発 生 状 況

盛岡労働基準監督署

業 種			(今月分)	当年累計	前年同期	対前年同期		月 別 発 生 状 況											
						増減数	増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
製造業	食料品	水産食料品																	
		上記以外の食料品			3 (1)	-3													
	繊維・衣服その他繊維製品																		
	木材・木製品、家具・装備品																		
	パルプ・紙、印刷・製本																		
	化学工業																		
	窯業土石																		
	鉄鋼業、非鉄金属																		
	金属製品																		
	一般機械器具				1 (1)	-1													
	電気機械器具																		
	輸送用機械製造																		
	電気・ガス																		
	その他の製造				1 (1)	-1													
小計					5 (3)	-5													
鉱業																			
建設業	土木工事		1	1		1	1												
	建築工事	鉄骨・鉄筋家屋			1	-1													
		木造家屋																	
		その他の建築工事																	
	その他の建設				1	-1													
小計			1	1	2	-1	-50.0%	1											
運輸交通業	道路貨物運送業		2	2	2 (1)		2												
	その他の運輸交通業				1	-1													
貨物取扱																			
農林業	農業																		
	林業																		
畜産水産業	畜産業		4	4	1 (1)	3	300.0%	4											
	水産業																		
商業	小売業		3 (3)	3 (3)	6 (3)	-3	-50.0%	3 (3)											
	その他の商業		1	1		1		1											
通信業																			
保健衛生業	社会福祉施設				4 (3)	-4													
	その他の保健衛生業				1	-1													
接客娯楽業	旅館業																		
	飲食店																		
	その他の接客娯楽業																		
その他	ビルメンテナンス業				2 (1)	-2													
	その他(上記以外の全ての業種)		3 (2)	3 (2)		3		3 (2)											
合 計			14 (5)	14 (5)	24 (12)	-10	-41.7%	14 (5)											

(注) 労働者死傷病報告による休業4日以上の統計である。

「今月分」は、当月報告受付件数（内数）である。

この統計は、新型コロナウイルス感染症に係る労働災害は除いたものである。

○内は死亡者数（内数）である。

()内は転倒災害被災者数（内数）である。

※ 冬季特有災害 14件中3件（前年比－4件）
【内訳 転倒：2件、交通事故1件】

【転倒】
令和6年（1月末現在）

労 働 災 害 発 生 状 況

盛岡労働基準監督署

業 種			当年累計	前年同期	対前年同期		月 別 発 生 状 況											
					増減数	増減率	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
製造業	食料品	水産食料品																
		上記以外の食料品		1 (1)	-1													
	繊維・衣服その他繊維製品																	
	木材・木製品、家具・装備品																	
	パルプ・紙、印刷・製本																	
	化学工業																	
	窯業土石																	
	鉄鋼業、非鉄金属																	
	金属製品																	
	一般機械器具			1 (1)	-1													
	電気機械器具																	
	輸送用機械製造																	
	電気・ガス																	
	その他の製造			1 (1)	-1													
小計				3 (3)	-3													
鉱業																		
建設業	土木工事																	
	建築工事	鉄骨・鉄筋家屋																
		木造家屋																
		その他の建築工事																
	その他の建設																	
小計																		
運輸交通業	道路貨物運送業			1 (1)	-1													
	その他の運輸交通業																	
貨物取扱																		
農林業	農業																	
	林業																	
畜産水産業	畜産業			1 (1)	-1													
	水産業																	
商業	小売業		3 (3)	3 (3)	3 (3)			3 (3)										
	その他の商業																	
通信業																		
保健衛生業	社会福祉施設			3 (3)	-3													
	その他の保健衛生業																	
接客娯楽業	旅館業																	
	飲食店																	
	その他の接客娯楽業																	
その他	ビルメンテナンス業			1 (1)	-1													
	その他(上記以外の全ての業種)		2 (2)	2 (2)		2		2 (2)										
合 計			5 (5)	5 (5)	12 (12)	-7	-58.3%	5 (5)										

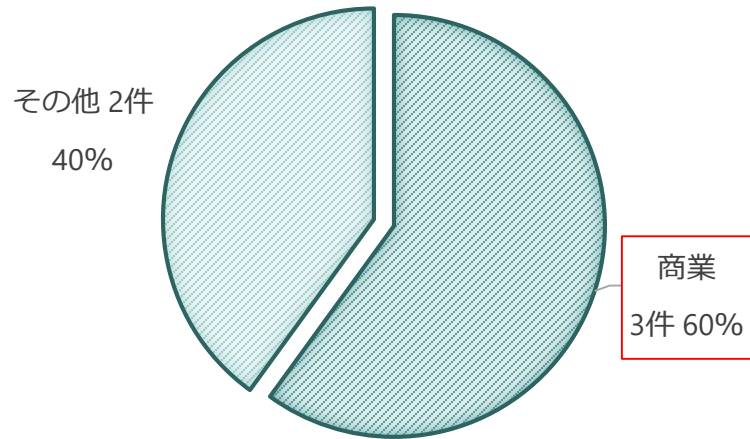
(注) 労働者死傷病報告による休業4日以上 の統計である。
「今月分」は、当月報告受付件数（内数）である。

○内は死亡者数（内数）である。
()内は転倒災害被災者数（内数）である。

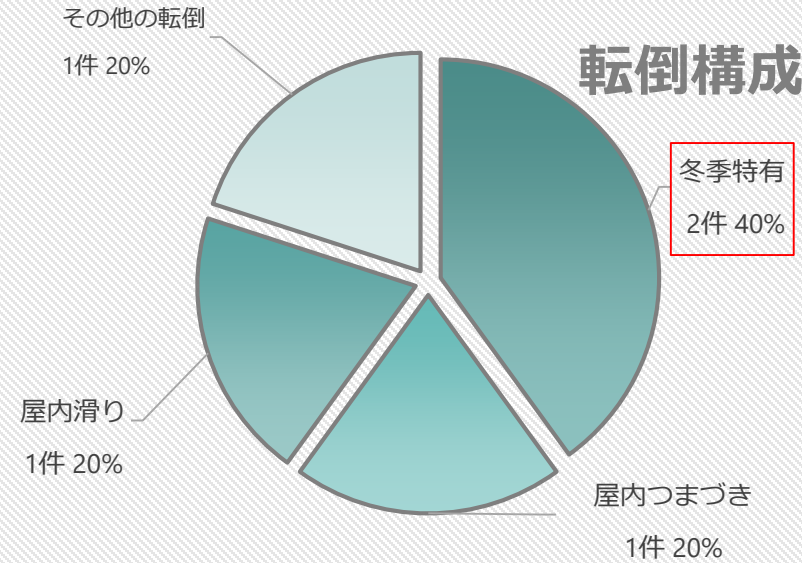
転倒災害を防止しましょう！ 全産業14件中 5 件 35.7%
※ 冬季特有転倒災害 3 件中 2 件（前年比－5 件）

全産業労働災害発生状況グラフ（転倒）

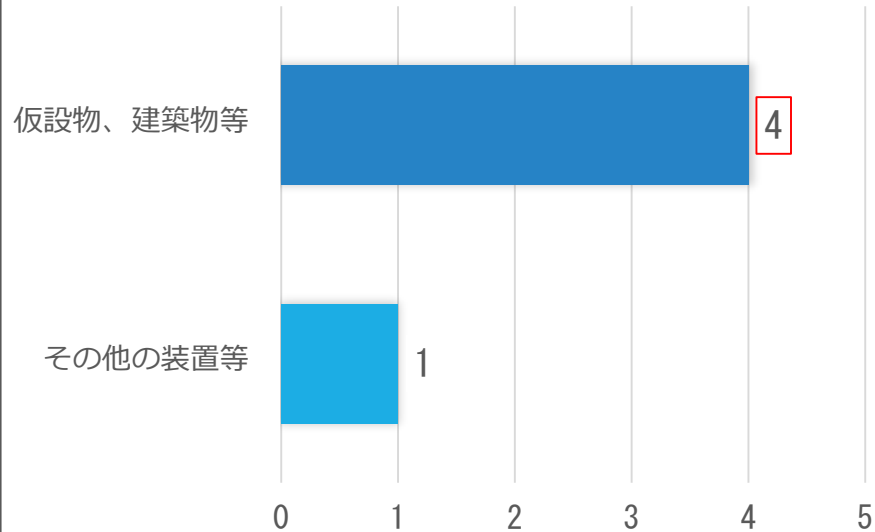
業種別



転倒構成別



起因物別発生状況



	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合 計
3年未満								
3～9年								
10～19年					1	2		3
20～29年						1		1
30年以上					1			1
合 計					2	3		5